



起業家マインド育成プログラム



2025.3.3- 2025.3.14

参加者： 稲垣礼乃・櫻田雪奈・生島羽琉・井上歩・駒井りさ



プログラムの概要と目的

現実社会の課題を発見し、革新的な解決策をビジネスとして形にする理論とスキルを学ぶ。海外大学の参加者とグループを組み、スタートアップのアイデアを考案し「ピッチ」を通して、その価値や実現可能性を訴える力を養う。また、国際協働を通じて多様な文化や価値観を理解・尊重し、相互理解を深める。

インド・オーストラリア・イギリス・カナダ・日本の五カ国から21人が参加し、様々なグループワークを実施



Corporate Workshop

フジッコ



1 フジッコ製品の海外での普及方法

他国の文化と比較して、日本の伝統的な食べ物を海外でどのように普及させるか方法を考える

2 十分なマーケティングができていない

海外消費者の食の好みの理解不足により適したメニューの提案ができていない



Corporate Workshop

オーストラリアンパビリオン

1 混雑管理

観覧エリア、トイレ、飲食エリアの待機列、通路の混雑を適切に管理する。

2 待機中の快適な過ごし方

並んでいる間もパビリオンでの体験を最大限に高める

3 アンケートの収集方法

最新技術を用いて分析改善を行いパビリオンの継続に反映させる



FIELD TRIP

JAM BASE&THE LAB

社会課題の解決や新産業創出に向けて新たなエコシステムを創出し、大阪・関西に推進



FIELD TRIP

淡路島

パソナグループが実施してきた淡路島一帯の地方観光創生の学習



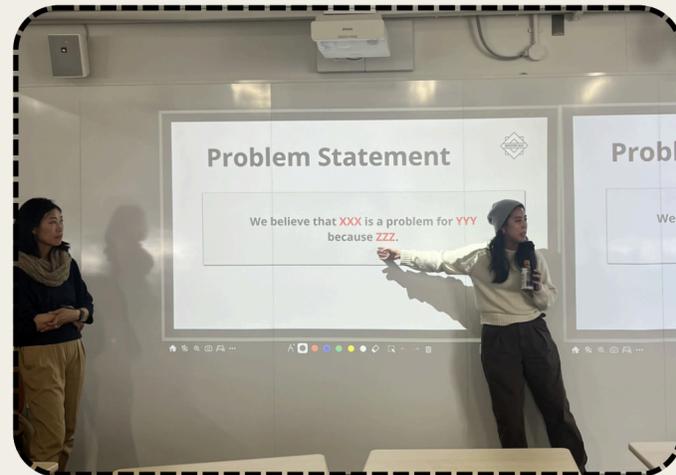


Innovation Dojo Japan による Entrepreneur Workshop



IDJのスタッフによる Entrepreneurship Workshop

問題定義から解決策の探し方や構築方法、ピッチに向けての準備まで様々なスキルを学習し、グループワークを通してそれぞれの国の特徴や文化背景を尊重しながら共に学習する。



<Final Pitch >

Smart Flow

- パビリオン内の混雑緩和をするためにGPSバンドを提案
- みんなが発言するのでディスカッションがとまらない!
- プレゼンテーション資料の作り方の違いで苦戦



QueQue

~The experience starts the moment you join the queues~
「Pavillionに入るまでの並んでいる時間を快適にしたい」という問題解決のために、私たちのグループはVRとAR技術を利用し、待ち時間に映像や体験の提供を提案

Event Echo

「アンケート回答率が低い」という問題解決のためにRFID技術やホログラフィック技術を使った最先端のユニークなアンケート収集方法を提案



Unique Point of this program

様々な国の学生と交流し、新たな視点を発見・実感
グローバルな視点から起業・ビジネスについて学習
実際の企業の方に協力していただき、その企業が抱える問題点に触れる
自身のアイデアを英語で表現し、All EnglishでのDiscussion

